



学校生活の始まりに胸を躍らす園児たち。かわいい下級生の入学を待ちわびる1年生。入学体験では、1年生がお世話役となって学校の楽しさを教えてあげました。少し大きめの勉強机で工作を楽しむ子どもたちの希望に満ちた初々しい笑顔に、新しい春の訪れが待ち遠しく感じます。(2月16日：横見小学校にて)

 広報

あなん

平成24年(2012年)
3月号 [No.644]

発行/平成24年3月1日
編集/阿南市企画部秘書広報課
阿南市富岡町トノ町12番地3 ☎0884-22-1110
e-mail hisho@city.anan.tokushima.jp
印刷/米崎印刷株式会社

今月号の主な内容

ページ

特集・地域公共交通のあり方を考える …	2
市長通信 ……………	8
ニュースオアシス ……………	12
あなんカルチャー ……………	14
市民の情報ひろば ……………	19
子育てひろば ……………	21
阿南ぶらりまち紀行 ……………	24

ホット なニュースをできるだけ早く

「広報編集長の小窓」

阿南市ホームページからご覧いただけます！
<http://www.city.anan.tokushima.jp/>

地域公共交通のあり方を考える

戦後のモータリゼーションの進展により、公共交通を取り巻く環境は大きく変容しました。公共交通の利用者が減少し、バス会社は赤字経営を余儀なくされ、路線廃止といった悪循環に陥っています。加えて、公共交通空白地が多く存在する阿南市では、交通弱者と呼ばれる高齢者などの足の確保が問題となっています。

こうしたことから、阿南市地域公共交通協議会では、平成21年3月に地域公共交通の活性を図るための「地域公共交通総合連携計画」を策定し、循環バスの実証実験の調査・検証を通じて公共交通のあり方などについて検討を重ねてきました。

今回は、「利用なくして存続なし」ともいわれる地域公共交通の今後のあり方について考えてみたいと思います。



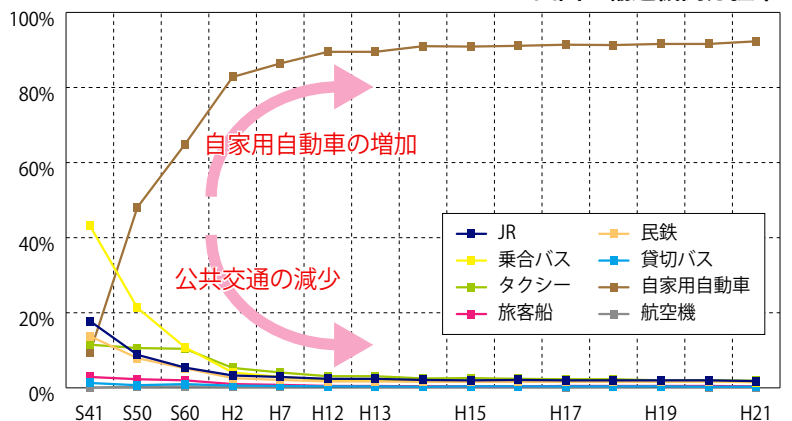
阿南市地域公共交通協議会
委員 加藤 研二さん
(阿南工業高等専門学校)

なぜ、公共交通は必要なのか

はじめに、大きな意味で交通をとらえると、陸・海・空の各交通網からなる全体的な交通網のことになります。また、都市あるいは地域に目を向ければ、いくつかの交通手段から構成されたものを交通と示すこともあります。ここで、都市あるいは地域には「自転車」「バス」「鉄道」などのさまざまな交通手段があり、これらを都市あるいは地域の特性・実情に合わせて適切に配置するとともに、効率的な交通体系を構築することが必要となります。

次に、公共交通機関と自動車の利用割合

四国の輸送機関分担率



について着目した場合、首都圏などの日本三大都市圏は公共交通利用率が高く自動車利用率が低いのに対し、地方都市は公共交通利用率が低く自動車利用率は圧倒的に多いことが知られています。

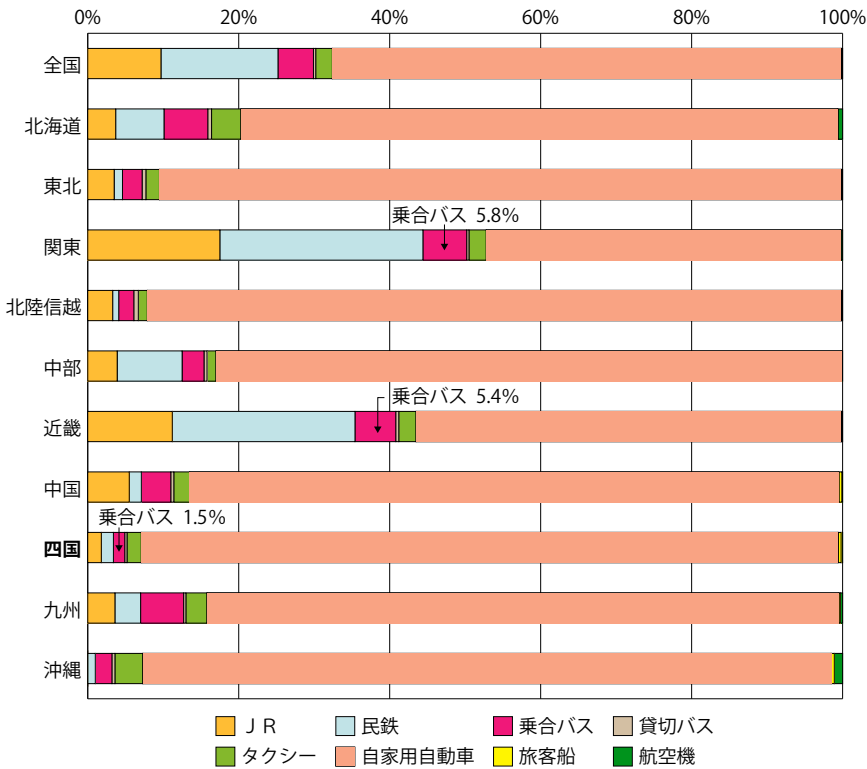
その理由として、

- ・都市圏では公共交通機関が発達しているが、地方都市では未発達である。
- ・都市圏は交通渋滞が激しく、駐車料金が高いなどの理由で自発的に自動車利用が抑制される。

ということが挙げられます。

これをまとめると、都市圏では公共交通

輸送機関分担率



出典：四国の公共交通（国土交通省四国運輸局）



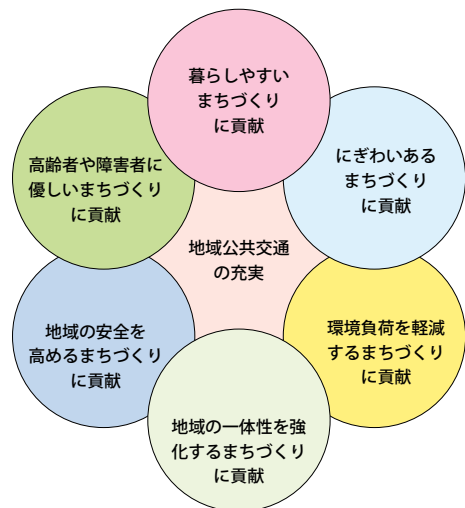
を利用することが自動車保有することよりもメリットが大きく、地方都市ではその逆になっていることとなります。

地域公共交通の問題を考える場合、「社会的ジレンマ」の存在を考え、解決する必要があります。この「社会的ジレンマ」とは「長期的には公共的な利益が低下するが、短期的な自分の利益を増進させる行為」と「自分の利益は低下するが公共的な利益の増進に寄与する行為」のいずれかを選択しなければならぬ社会状況であり、さまざまな社会問題に関わってくる問題のことです。

「社会的ジレンマ」の考えを地方の公共交通問題に当てはめてみると、「環境面や安全性を考えると、公共交通を利用する方が良いと思うが、少しの渋滞を辛抱してでも、やはり自動車が便利で快適であると考えてしまう。結果的に自動車での移動を選択する方が多くなり↓公共交通の利用者が減少↓赤字路線拡大↓赤字路線の撤退↓利便性の低下↓利用者の減少」という形が考えられます。

このように種々の問題がありますが、なぜ、地域公共交通が必要なのでしょう。ここで「公共交通」を道路・上下水道などの「社会基盤」の一つとして捉えてみると、「自動車」を利用することができない住民において「公共交通」は重要な移動手段で、重要な「社会基盤」であることに変わりはありません。また、地域公共交通の充実には、「にぎわい」「環境」などにも貢献しています。

また、「社会的ジレンマ」の解消についても考える必要があります。多くの人がさ



出典：地域公共交通づくりハンドブック（国土交通省自動車交通局）

さまざまな試みを行ったところ、大きく2つの方法があることが分かってきました。その一つが「バスの運行本数、料金などの環境的要因を変える方法」であり、もう一つが「行動を決めている責任感・態度・良心などの心理的要因に働きかける方法」です。今回の実証実験では、主に環境的要因を変化させてきましたが、今後は心理的要因に働きかけることも必要であると思っています。

今まで、地域の公共交通は民間の交通事業者が中心となり支えてきましたが、自治体・住民が積極的に地域公共交通のあり方について検討する時代を迎えています。今回の実証実験をよい機会として自治体・住民が積極的に参加し、その地域に合った公共交通を「上手」に利用する方法を考えるとともに、より多くの方がこれからの「地域公共交通」について考えていただければと思います。

市の現状と取組

市の施策

全国各地で公共交通と呼ばれる鉄道や路線バス、旅客船航路は、急速に進む少子高齢化や車社会の進展等により、運行事業者単独での運営が困難な状況となっています。

本市では、昭和60年8月に廃止された加茂谷、長生、大瀧、淡島方面への路線バスおよび、平成16年3月に廃止された椿、新野方面への路線バスを維持するため、運行事業者に対して財政支援を行っています。また、伊島連絡船航路や徳島・阿南・那賀間を結ぶ地方バス路線の運行事業者に対しても財政支援を行い、市民生活の足の確保に努めています。

一方、利用者に対しては、70歳以上の高齢者（所得制限あり）を対象に特定福祉回数乗車（船）券を交付するなど、福祉サービスの充実と公共交通の利用促進を図っています。

しかしながら、利用者の数は減少の一途をたどり、地域公共交通のおかれた状況はますます厳しさを増しています。

阿南市地域公共交通協議会の取組

平成20年8月に設置した阿南市地域公共交通協議会（以下「協議会」）では、安全・安心で快適な地域公共交通の利用を促進するため、阿南市地域公共交通総合連携計画を策定して、さまざまな活性化策に取り組んでいます。

なかでも、重点課題として取り組んだのが公共交通空白地の解消です。

本市においては、居住地が市街地以外に市全体に分散して広がり、鉄道や路線バスの公共交通による移動の不便な地域が多く、こうした地域で車を利用できない方に対する生活の足の確保が問題となっていました。

協議会では、こうした空白地を解消するため、平成21年11月から阿南駅を中心に市内北部エリアを循環する路線バスを導入し、実証運行を実施。また、平成23年4月から新野方面への路線を一部見直し、「西光寺」を経由して「喜来」まで運行する路線を新設するなど、対策を講じています。

【取り組むべき主な課題】

- ・新規バス路線の実証運行
- ・需要に応じた運行方式の導入
- ・乗りやすい低床バスの導入
- ・利用者ニーズに応じたバス路線の再編
- ・モビリティマネジメントの実施
- ・公共交通の利用と乗換情報の強化
- ・パークアンドバスライドの導入
- ・事業者等と連携した利用促進の企画実施
- ・市民参加型円卓会議の設置
- ・自家用有償運送の啓発・導入支援
- ・運転免許返納者への支援サービスの提供

実証運行から市民ニーズと課題点を探る

平成21年11月から2年間にわたり行った循環バス実証運行では、運行計画の見直し等により利用者数が増加するという一定の成果を上げることができましたが、地域住民の足として定着させるためには、さらなる取組の強化が必要です。

ここでは、実証運行期間中に行った利用者へのアンケート調査などから、利用実態や市民ニーズを把握し、新たな課題点を探ってみたいと思います。

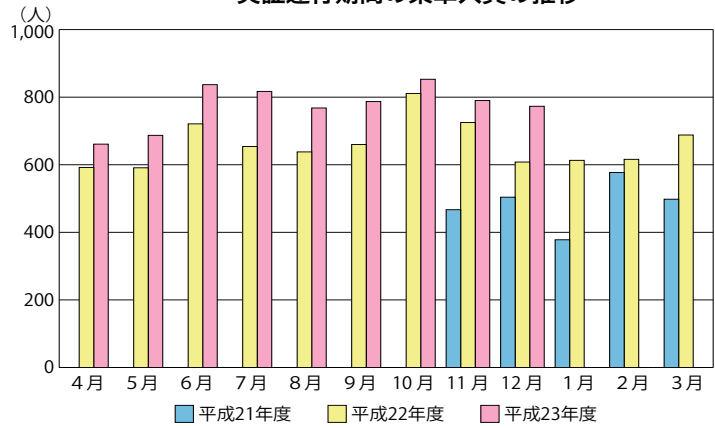
■運行計画の見直し

実証運行を開始して3カ月後の平成22年1月、阿南共栄病院玄関前からの乗車が可能となり、利便性が向上しました。同年10月からは、JR中島駅および羽ノ浦町宮倉を新たに経由し、平成23年11月からは、辰巳工業団地のバス停を廃止して春日野団地を経由する路線へと変更しています。

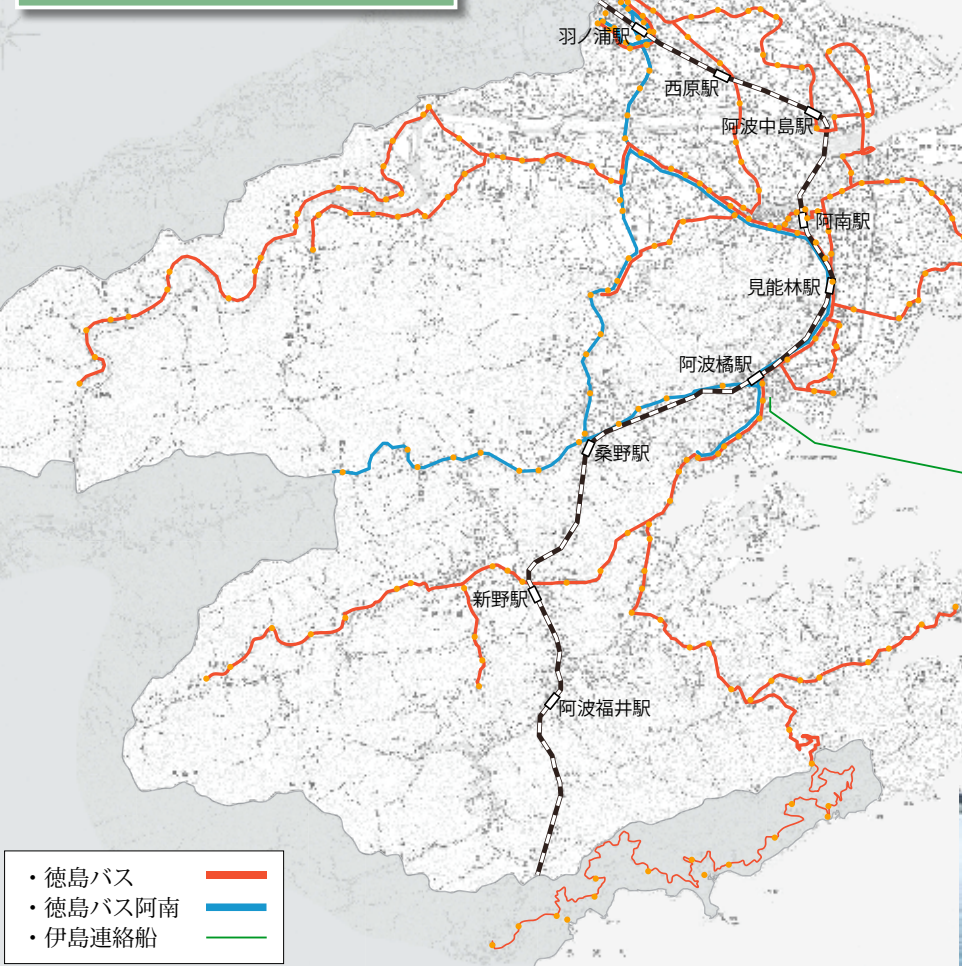
■利用者数の推移

こうした運行計画の見直しは、利用者数の伸びにつながりました。循環バス一カ月当たりの平均乗車人員は、平成21年度が484人、平成22年度が659人、平成23年度が774人と徐々に増えており、バスを必要とする人に利用しやすい環境を整えることが利用増につながったと考えられます。

実証運行期間の乗車人員の推移



阿南市公共通路線(航路)図



■利用状況

「循環バスに関するアンケート調査」では、循環バスの利用者の約6割が女性で、全体の9割以上が60歳以上の高齢者でした。職業は、「無職」または「専業主婦」が約8割で、7割近くの方が「通院」や「買い物」を目的にバスを利用しています。その利用実態は「週に2〜3回」が最も多く、病院や商業施設等への移動手段として利用していることがわかります。

また、「バス利用者」は運賃より利便性の向上を求め、「未利用者」は利便性より運賃を重視する傾向にあることもわかりました。

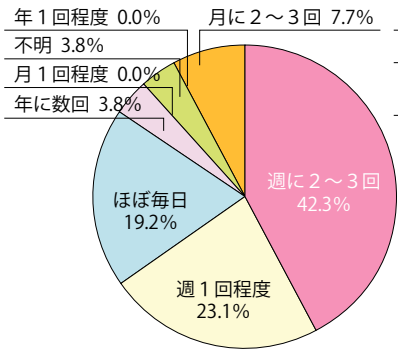
■課題点と今後の取組

実証運行では、循環バスが「市民の足」として徐々に定着していることがわかりました。

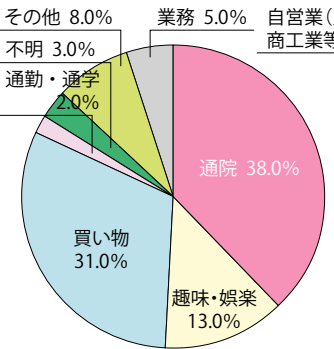
課題は、バス利用者の利用率向上と未利用者への乗車意欲の向上を同時に進めていくことです。一足飛びにいかないのが現状で、非常に難しい課題ではありますが、アンケート結果から得られた「女性」「高齢者」「通院・買い物」が解決への糸口になると考えられます。

今後も、循環バス無料乗車の実施などによる啓発活動や、商業施設との割引制度の導入などを通じて、本市に最も適した交通システム、持続できる仕組みを検討していく必要があります。

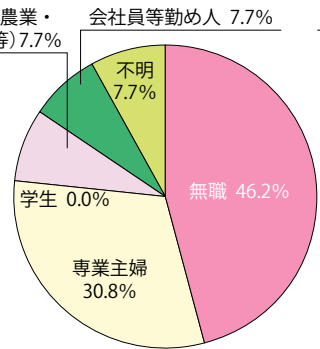
【利用実態】



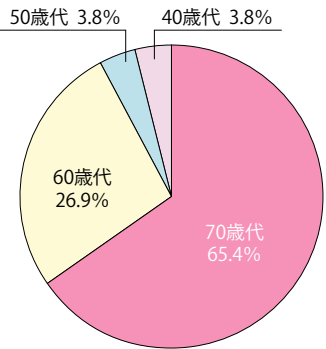
【目的】



【職業】



【年齢】



「循環バスに関するアンケート調査」



小川 美紀さん(那賀川町)

身をもって感じた 路線バスのありがたさ

地域活動支援センターに通所するわが子のことを思い、阿南市との合併時に「那賀川町に路線バスを走らせてほしい」と要望しました。私自身も3年前に頭部を手術し、車の運転ができない不自由な生活を余儀なくされた経験があります。そ

んな私を循環バスが救ってくれたのです。また、「みんなが知っているから」と応募した愛称「ナカちゃん号」が採用されるなど、愛着も人一倍。そのありがたさを身をもって感じていきます。

この2年間で、路線の見直し等で利便性が向上しましたが、バスを必要とする人に合った運行スケジュールを組むことができれば、もっと利用者も増えるのではないのでしょうか。

路線バスは、車を運転できない人にとつて、なくてはならない生活の足です。路線バスを利用していない方にも、その必要性について関心を持っていただき、機会があれば、ぜひ利用してほしいと思っています。

路線バスは、皆様の生活の足としてご利用いただいているほか、まちの活性化やCO₂削減による地球温暖化防止にも寄与しています。

地域に根ざした阿南バスに
日ごろは、路線バス事業に深いご理解とご協力を賜り、また、阿南市一円において通勤、通学、通院、買い物など、身近な公共交通としてご利用いただき、誠にありがとうございます。



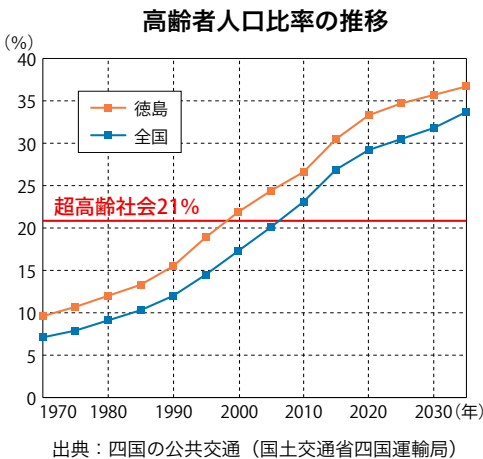
阿南市地域公共交通協議会
委員 吉岡 正俊さん
(徳島バス阿南株式会社)

しかしながら、近年、路線バス事業は大変厳しい経営状況を強いられ、安心・安全で地域に根ざした阿南バスとしてご利用いただけるようさらなる努力が必要です。車を運転できない高齢者や子どもたちからは、「バスを無くさないでほしい」という温かい声もいただいております。その期待に応えるべく、社員一同、これからもよりよい公共交通サービスを提供に頑張つてまいりたいと考えております。

市民の理解と応援が 地域公共交通を育てる

生活交通のほとんどを自家用車で賄うことができる現代社会にあつて、これからの超高齢社会の波にどう対応していくのか、真剣に向き合わなければなりません。

こうした問題を抱えている多くの自治体では、利用者の要望に応じてルートや時間を変えて運行するデマンドバスや、タクシー、ワゴン車などを活用した乗合タクシーなど、地理的条件や人口、運行経費などの点を考慮したさまざまな取組がなされています。また、離島を有する自治体でも、島民の生活を支える海の道として連絡船が利用されているだけでなく、交流事業や観光事業などを通じて利用促進を図っていることも考えられています。



登下校に路線バスを利用する富岡小学校の児童の皆さん。

近い将来、地域公共交通がいつそう必要とされる時代が訪れると考えられる一方で、独立採算を原則とする交通事業者の経営悪化をどう食い止めるか、課題も山積しています。

本市の高齢化率は26・49%（1月末現在）で、4年後の平成28年には30%に到達すると予想されています。

こうした状況のなか、地域公共交通を充実させていくためには、市民の皆様の理解と応援が欠かせません。市民一人一人が公共交通を意識した生活を送ることで、よりよい阿南市の交通体系を維持・構築することができ、未来に受け継いでいけるのです。

地域にとつて本当に必要な公共交通とは何か……。これからも地域公共交通のあり方について模索が続きます。

平成24年度 バス無料乗車券の交付

高齢者の方が健康で生きがいを持ち、一層の社会参加をしていただくために、高齢者福祉特定回数乗車券を交付します。

交付対象 市内在住の満70歳以上の方で、平成23年度の市民税所得割額が5万円以下の方

利用できる交通機関 徳島バス・徳島バス阿南（循環バスを含む）が運行する市内の全路線

申請受付開始日 3月21日（水）

申請方法 申請書（ながいき課または各支所・住民センター等に備え付け）を各窓口提出してください。

※本人の印鑑が必要です。代理申請の場合は、本人および代理人の印鑑が必要です。

※平成23年度分の乗車券（残券等）をお持ちの方は、申請時に返還してください。

乗車券の交付 申請書を受理後、窓口で交付します。ただし、各支所・住民センター等で受け付けした分は、後日郵送となりますのでご注意ください。

問い合わせは ながいき課（☎22-8064）へ

勤労女性センターからのお知らせ

●平成24年度教養講座受講生募集のご案内

受講料 年間1,000円 ※教材費、実習費等が別途必要です。
申込締切日 3月16日（金） ※申込順



教室名	講師	開講日	定員(人)	内容等
コーラス	筒井 長幸	毎月第2・4日曜日 14:00～15:30	50	市内在住の女性ならどなたでも参加いただけます。
編み物	斎藤 千恵	毎月第2・4金曜日 9:00～12:00	20	初心者の方も手作りのセーターなどに挑戦してみませんか。
茶道 (裏千家)	内村 宗豊 (泰子)	毎月第2・4水曜日 13:30～16:00	10	一椀の茶で心静かなひとときを。 初心者の方も気軽に始めてみませんか。
		毎月第2・4土曜日 9:00～12:00	10	
三味線	佐野 接子	毎月3回（金曜日） 19:00～20:00	10	初心者の方、挑戦してみませんか。
草木染め	岡本多恵子	毎月第4日曜日 9:30～12:00 (12月は休み)	10	草木や藍で自然の色を染め、座布団やクッション、スカーフ、バッグを作りましょう。(初心者)
いけばな (華道)	米田 久甫 (久子)	毎月第1木曜日 13:00～16:30	10	四季の花を楽しく生ける体験をしてみませんか。 お子様または親子ペアも歓迎します。
		毎月第1木曜日 18:00～21:30	10	

●草木染め教室（教養講座）の作品展…2階 図書室

日時 3月11日（日） 10:00～15:00

内容 草木染めで染めたスカーフ、小物など1年間のいろいろな作品を展示します。
草木染めの体験ができます。

●健康講座のご案内…1階 大和室

日時 3月24日（土） 10:00～11:50

(10:00～10:40 健康チェック、10:50～11:50 健幸体操)

内容 健幸体操…「元気な身体作り」

(肩こり・腰痛・筋力アップ・阿波踊り体操等トークを交えて楽しく)
※健康チェック…体脂肪・血糖・検尿・血管年齢・骨密度等

講師 阿南共栄病院 看護師・理学療法士

募集人数 50人（申込順）

受講料 無料

持参物 タオル(汗ふき用)、飲み物、ズボン着用

申込締切 3月10日（土） 正午まで

申込み・問い合わせは 勤労女性センター（☎・FAX 44-5611）へ

おくりもの

橋公民館へ

●純水製造機1台

橋町 中西正子様から施設充
実品として

社会福祉協議会へ

●金四万八千百十二円

見能林町 翔カヲオケ愛好会
代表白浜和子様から「チャリ
ティ2012春のふれあい歌
謡ショー」におけるチャリ
ティー募金を地域福祉事業活
動資金として

以上、ご寄贈いただきあり
がとございました。

登録保健師・看護師を募集

保健センターにおいて、4月
からの保健事業に従事する登録
保健師・看護師を募集します。

応募資格 看護師または保健師
免許を有する方

応募方法 登録記入票（保健セ
ンター備え付け）に必要事項を
記入のうえ、免許証の写しを添
付して提出してください。

募集期間 3月1日（木）～30日（金）

※面接のうえ登録し、事業実施
に応じて依頼します。

※賃金および勤務条件は、職種

や内容によって異なります。く
わしくはお問い合わせください。
提出先・問い合わせは 保健セ
ンター（☎22-11590）へ

ごみ収集作業員

（臨時的任用職員）を募集

平成24年度に環境管理事務所
において、臨時的に勤務する職
員の選考試験を実施します。

申込期間 3月1日（木）～8日（木）

試験日 3月18日（日）

受験資格 昭和25年4月2日か
ら平成6年4月1日までに生ま
れた方

申込方法 人事課備え付けの申
込用紙に必要事項を記入のうえ、
人事課へ申し込んでください。
申込用紙は、3月1日（木）以降に
お渡しします。

試験内容 面接および体力テスト

採用予定人員 10人程度

賃金 日額9500円

※記載された個人情報等は目的
外に使用しません。

勤務条件等問い合わせは 人事
課（☎22-11112）へ

かもだ岬温泉

【3月の休館日は】

5・12・19・26日

☎21-3030

市長通信

お元気ですか

阿南市長 岩浅嘉仁



受賞を糧にさらなる成長を

2月初旬、うれしいニュースが飛び込んで
きました。

県広報コンクールで、阿南市が、広報紙、
写真、ウェブサイトの3部門で特選のトリプ
ル受賞を成し遂げました。

広報紙部門では「広報あなん9月号」。特
集面で、阿南市新野町出身で宮城県名取市在
住の佐々木靖子（旧姓南谷）さんが、家族と
ともに家業の笹かまぼこ製造業の再建に向け
て、けなげに取り組む姿を紹介しています。

また、写真部門では「同5月号」。新野小
学校新1年生の子どもたちが、満開の桜の下
で屈託のない笑顔をそろえた、読み手の感性
に訴える素晴らしい写真が特選に輝きました。
ウェブサイトで、日本広報協会の広報

紙でも取り上げられた「広報編集長の小窓」。
広報紙を補完する情報ツールとして細やかな
広報活動を展開。その日の出来事をその日
のうちに、をモットーに、機動力を生かした
ユニークな取り組みと、「小窓」の大きな役
割が評価されました。

広報担当は山田博文君（41歳）。バドミン

トンの名選手で、学生時代は西日本学生バド
ミントン選手権でベスト8、四国総合選手権
では30歳代で優勝。持ち前のフットワークと
ねばり腰で、旺盛な取材活動が続けています。

今、日本には、市区810、町748、村
184、合計1742の市区町村があります。
それぞれの自治体が広報紙を持っていると思
いますが、私たちの「広報あなん」が、徳島
県を代表する広報として高い評価を受けてい
ることは、市民
の皆様のご協力
の賜物と思いま
す。

今後、市内
の多様性と小さ
な事象も拾い上
げ、市民に幸せ
を与えられる温
もりのある広報
として成長して
いくものと確信
をしております。



仮庁舎への 移転のお知らせ

阿南市役所庁舎の建て替えに伴い、旧阿南保健所を第1仮庁舎、旧ハローワークを第2仮庁舎として使用します。

また、那賀川支所、羽ノ浦支所、ひまわり会館、牛岐城趾公園管理棟、環境管理事務所にも一部の部署を配置します。市民の皆様には、ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

4月2日から移転する部署

【第2仮庁舎(旧ハローワーク)】
産業部農地整備課

【環境管理事務所】
環境管理部環境整備課

【那賀川支所】

水道部業務課・工務課



農業委員会事務局

※現在、分庁舎に配置している他の部署については、5月の連休に移転を予定しています。くわしくは広報あなん4月号でお知らせします。

問い合わせは 庁舎建設課 (☎22-8285) へ

水道の届け出

3月、4月は転入や転出が多い時期です。お早めに届け出をしてください。

開栓手続き 転入により、新しく水道をお使いになるとき。

閉栓手続き 転出により、水道の使用を中止するとき、または長い間水道をお使いにならないとき。

両方の手続き 市内で転居されたとき。

変更手続き 水道使用者の氏名または住所などに変更があったとき。

※無届けまたは不正に水道を使用している場合は、過料等をいただくこともあります。

※水道料金の納付は便利な口座振替をご利用ください。手続きは市内の金融機関でできます。

問い合わせは 水道部業務課 (☎22-0587) へ

会社を退職したときは 国民年金の加入届が必要

国民年金は、すべての公的年金の基礎となるものです。日本国内にお住まいの20歳から60歳までの人は、公的年金に加入することが法律で義務付けられています。やがて訪れる老後や、生活の安定を損なうような「万が一」の事態に備え、保険料を出し合い、お互いを支え合う制度です。

人生のさまざまな場面で年金の届け出が必要となります。退職したとき、住所や氏名が変わったときなど、変更があった場合は、14日以内に必ず届け出てください。

問い合わせは 保険年金課 (☎22-1118) へ

阿波踊り体操

ビデオ貸し出し・出前教室

ビデオ等の貸し出し(無料)
貸出期間 1週間(原則)

貸出場所 保健センター、住民センター、支所、羽ノ浦公民館

貸出物 阿波踊り体操のビデオ・CD・DVD

阿波踊り体操の出前教室

阿波踊り体操指導員があなた

のまちへうかがいます。体操ができる場所を構えていただければ、日時や内容は柔軟に対応します。

体操のバージョンは8つあり、幼児から高齢者まで幅広く対応。気分転換やレクリエーションなど、運動不足解消に出前教室をご利用ください。

問い合わせは 保健センター (☎22-1590) へ

建設工事等の一般競争入札(指名競争入札)参加資格審査申請を受け付けします

平成24年度に阿南市が発注する建設工事並びに建設工事に係る測量・建設コンサルタント業務等および用地取得等に関する委託業務の一般競争入札(指名競争入札)に参加を希望される方は、申請書を提出してください。

受付期間 3月1日(木)～30日(金) (土、日、祝日は除く。)

受付業種 土木・建築等の建設工事および測量・建設コンサルタント・公共嘱託登記等の業務

提出書類等 本市の一般競争入札(指名競争入札)参加資格審査申請書の提出要領によるものとします。くわしくは、市のホームページをご覧ください。

なお、一般競争入札(指名競争入札)を希望する建設工事の業種については、国土交通大臣または都道府県知事が実施する経営事項審査を受けるべき時期に受けることが必要です。

また、平成22年度より電子入札を本格導入していますので、入札に参加するためには機器等の準備が必要です。

提出方法 市内業者は管財課へご持参ください。市外業者は郵送でも提出できます。

提出先・問い合わせは 管財課 (☎22-3804) へ

3月の日程

○大阪市立大学硬式野球部 春季合宿
2日(金)～8日(木) 午前 アグリあなんスタジアム

○地球環境高校野球部(長野県) 阿南合宿
12日(月)～16日(金) アグリあなんスタジアム

問い合わせは 野球のまち推進課 (☎22-1297) へ

球場へ
行こう!



那賀川・桑野川の 東南海・南海地震対策事業 現地調査について

今後、想定される大規模な地震や津波等に対応するため、那賀川・桑野川において、河口部の堤防や樋門等河川管理施設の強化を図ることを目的とした測量および地質調査等を実施します。

測量業務

内容 距離、高さ、地形の測量

期間 5月頃まで

地質調査

内容 ボーリング機械にて15㍍程度の穴を掘り、土の固さ等を調査

期間 6月頃まで



問い合わせは 国土交通省四国地方整備局那賀川河川事務所工務課（☎22-16542）へ

国民健康保険に加入するとき・やめるときは 届け出が必要です

職場の健康保険に加入している方とその扶養家族、生活保護を受けている方、後期高齢者医療制度の対象となる方などを除いて、市内に住んでいる方はすべて国民健康保険に加入しなければなりません。

■届け出が必要な場合

- ◎職場の健康保険をやめたり、加入した場合
- ◎住所や氏名、世帯主が変わった場合
- ◎出生、死亡
- ◎生活保護の開始、廃止
- ◎退職者医療制度に該当

■14日以内に届け出を

加入の届け出が遅れると、保険料は加入の届け出をした月からではなく、資格を得た月まで遡って納めなければなりません。また、その間にかかった医療費は全額自己負担となります。

■退職者医療制度の対象

次の条件のいずれにも該当する方と、その被扶養者です。
①厚生年金や各種共済組合など

の年金を受けられる方で、その加入期間が20年以上、もしくは40歳以降に10年以上ある方。
②国保に加入している65歳未満の方。

問い合わせは 保険年金課（☎22-11118）へ



空間放射線量を測定

放射性物質に対する安全性への関心が高まるなか、市では、放射線量測定器を購入し、市内の学校施設等で空間放射線量を測定しました。

測定箇所

市立の小中学校および保育所・幼稚園（私立含む）の全73カ所。

測定結果

全施設で0.06〜0.11マイクロシーベルト/時間と、国の原子力安全委員会が示す放射線量の指標値以下で、全ての地点で異常はありませんでした。

平成24年度勤労青少年ホーム講座受講者募集

余暇を利用して趣味と交流の輪を広げませんか！

対象 市内に居住または職場を有する30歳までの勤労青少年（学生は除く）。継続登録者は35歳まで。

講座名

講座・クラブ名	曜日	時間
生花	火	18:00～20:30
着付け	水	19:00～21:00
書道	水	19:30～21:00
料理	木	18:30～21:00
茶道	木2回	19:00～21:00
英会話	木	20:00～21:00
ヨガ	火2回	19:30～21:00
フットサル	木2回	20:00～22:00
バドミントン	火	20:00～22:00
ソフトバレーボール	水2回	20:00～22:00
卓球	水	19:00～21:00
テニス	月3回	19:00～22:00

※上記以外にも短期講座やイベントに参加できます。

登録費 1000円（年間）
申込み・問い合わせは 勤労青少年ホーム（☎42-4572）へ（受付時間は平日午後1時～9時）



光のまちステーション プラザ3月の催し

■展示コーナー 10:00～20:00
※初日と最終日は開催時間が異なります。

旧富岡町街並写真展 6日(火)～18日(日)
和に魅せられ展 20日(祝)～4月1日(日)

■体験会

エコバッグ・エココサージュ作り (無料)

18日(日) 13:00～15:00

【申込締切】18日(日)

日常に役立つアロマ体験

20日(祝) 13:00～15:00

【参加費】2,000円 【定員】6人

【申込締切】17日(土)

ちりめんミニマカロンコインケース作り

25日(日) 13:00～15:00

【参加費】500円 【定員】5人

【申込締切】22日(木)

帯地簡単おひな様 (ペア) 作り

25日(日) 13:00～15:00

【参加費】1,000円 【定員】5人

【申込締切】22日(木)

阿波踊り活竹人形作り、星形あんど
ん作りを常時開催中!

問い合わせは

光のまちステーションプラザ

(☎24-3141)へ

3月の献血実施一覧

(※400mlのみ実施)

実施日	採血場所	所在地	採血時間
15日(木)	阿南アピカ	西路見町	10:15～12:30
			14:00～16:30
29日(木)	阿南市役所	富岡町	9:30～12:00
			13:00～16:30

問い合わせは

徳島県赤十字血液センター(☎088-631-3200)へ

阿南市観光地びき網を 開設します

期間 3月31日(土)～10月上旬
場所 北の脇海水浴場
料金 12万7500円(1網当た)

り・料理代含む・税込み)

必要人員 30人以上50人まで

観光時間 30分～40分

申込み 事前に電話またはFAX

Xでお申し込みください。受付

は午前8時～午後3時30分です。

問い合わせは 中林漁業協同組

合(☎22-0509・FAX22

10843)へ

4月からの母子保健事業

4月から、保健センター事業の「子育てワイワイトーク」に代わり、7か月児相談と1歳児相談を実施します。該当するお子様には個別に通知しますので、ぜひご利用ください。

問い合わせは 保健センター

(☎22-1590)へ

4月からの母子保健事業

4歳	3歳	2歳	←1歳←	出生	←妊娠届
4歳5・6か月 フツ素塗布	3歳児健診 (3歳5か月)	フツ素塗布 2歳児相談 (2歳3・4か月)	1歳6か月児健診 1歳児相談	7か月児相談 6か月児健診 4か月児健診 3か月児健診	妊婦健診 母子・父子健康手帳交付 妊婦健診 新米ママババ教室 妊婦訪問 こんにちは 赤ちゃん訪問 1か月児健診 先天性股関節脱臼検診 (2・3か月児)
歯科医で受診	ひまわり会館	ひまわり会館	病院で受診	ひまわり会館	病院で受診 自宅へ訪問 ひまわり会館

被災地への そなえよ つねに

わたしが昨年8月に、東日本大震災に伴う廃棄物の処理事務に従事するため、災害派遣支援員として赴いた宮城県石巻市では、死者・行方不明者約4千人、家屋の損壊が約3万2千棟、浸水被害が約1万8千棟と、突出した被害状況でした。通常時における回収量の106分という膨大な量の災害廃棄物の処理のため、現地では今もなお懸命に業務を行っています。終息までの道のりはかなり険しいものと感じました。

一方で、メディアにおける被災地の扱いが、時を追うごとに小さくなっていくことは皆さんも感じていることだと思います。しかし、当然ながら被災地では震災前の生活を取り戻すにはまだまだ程遠く、現在も地元の方々はもとより全国各地から支援に駆けつけている大勢の人が、復興に向けて日夜奮闘しています。

当時を振り返って思い出すのが石巻市の職員の方が言っ

たこの言葉です。「石巻で見聞きしたことを忘れないで。私たちの経験を教訓に阿南市の防災に活かしてほしい。」

震災発生から1年が過ぎようとしている今、改めて私たち一人ひとりが身の周りの防災について見つめ直すべきではないでしょうか。明日起こるかもしれない大災害に対しては、日ごろから備え、行動を起こすことが大切だと、今回の災害派遣を通じて実感しました。

被災地では、今日も復興の槌音が力強く響いています。

企画部人事課
主査 柏木 章宏



復興に向け開催された食のイベント『食興祭』

JAXAと宇宙教育活動に関する協定を締結

心豊かな青少年の育成をめざし、宇宙活動で得られたさまざまな成果をもとにあらゆる教育現場で教育支援活動を展開しているJAXA（宇宙航空研究開発機構）と阿南市教育委員会が、1月21日、宇宙教育活動に関する協定を締結しました。

この協定は、平成20年9月に開催された「宇宙ふれあいフェスティバル」を機に、本市とJAXAとの親交が深まり実現したもので、全国で20番目、四国では初めてです。

協定の締結により、本市はJAXAから宇宙教育に関する最新情報や講師派遣、教材提供を受けることができます。

調印式で田上教育長は、「科学センターの存在価値を再認識していただくいい機会であり、宇宙教育活動を通して未来に生きる子どもたちの育成に取り組んでいきたいです。」とあいさつを述べられました。

今後、市内の小中学校と連携してJAXAの独自プログラム「コズミックカレッジプログラム」などを活用しながら、授業への講師招聘や記念講演会などを実施していく予定です。



握手を交わすJAXA宇宙教育センター長の広浜さん（右）と田上教育長。

平成27年内の完成をめざして事業が進められている阿南市新庁舎建設事業が、省CO₂の実現に優れたプロジェクトであるとして、国土交通省が主催する平成23年度第2回「住宅・建築物省CO₂推進事業」に採択されました。これにより、省CO₂設備の導入費に対して、国から補助が受けられることとなりました。



国土交通省の「住宅・建築物省CO₂推進事業」は、「エネルギー使用の合理化に関する法律（省エネ法）」の改正による、住宅・建築物に対する省エネ対策の規制強化の流れと合わせて、各種省エネ・省CO₂対策の推進に向けた支援策を実施している事業で、平成20年度から実施されています。すでに95事業が採択されており、平成23年度第2回では12件の事業が採択されました。自治体の庁舎が採択を受けるのは全国で2例目、四国では初めてです。

追悼展示に想う 故・一原有徳さんの版の世界

阿南市出身で北海道・小樽を拠点に活躍した版画家、故・一原有徳さん（享年100歳）の没後一年に合わせた追悼展示が、12月22日から1月29日まで、の間、徳島県立近代美術館で開催されました。

故・一原有徳さんは、明治43年に那賀川町で生まれ、3歳時に北海道へ移住。小樽地方貯金局に勤めながら、41歳から油絵を始めました。その後、版画に転じ、一回切りの転写による「モノタイプ版画」の手法を用いた特異な作風で、50歳という遅咲きのデビューを果たします。退職後も版画制作を続け、69歳時には北海道現代美術展優秀賞を受賞。従来の版の概念に捉われず、幾枚もの紙を組み合わせた大型組み作品を作り出すなど、飽くなき探求心で版の可能性に挑戦し、現代アートの世界を切り拓いてきました。

会場に展示された28点の作品の中には、モノタイプ手法による高さ3・6層の円筒状の作品や3枚の大型組み作品が中央部に展示され、ひと際目を引いていました。版の上に塗った顔料をへらで削って表現したモノタイプの作品は、鉄くずの山に見えたり、レンガでできたブラックホールにも見えたりと、その意とするところは見る人しだい。一原さんの作品に題名はなく、それがまた見る人の想像を膨らませていきます。

8枚の絵を壁に貼り合わせたコラージュと呼ばれる作品は、自然の営みを表現した作品といわれています。モノクロやセピア色といった暗めの配色が使われ、登山家でもあった一原さんの心に映った自然の厳しさが映し出されています。

他にも、ガラス張りの陳列台には、遺族から提供された26枚の原板が展示されていました。廃材の金属板を原板に使ったものや、目に見えないほどの細かな凹凸を刻み込んだ原板もあり、一原さんの獨創性や製版技術がうかがえました。



受け継がれる竹細工の伝統 国文祭PRグッズに決定

阿南市特産物の竹を使った伝統工芸品やさまざまな竹細工の作品を紹介する催し「活竹物語」が、12月10日から2日間、阿南市商工業振興センターで開催されました。

会場には、阿南市竹人形伝承会の皆さんが作った活竹人形や、精巧に作られた昆虫の作品、竹の温もりが感じられる竹籠などが展示されました。また、196体の竹人形を使いステージで総踊りするシーンを再現した「阿波踊り活竹人形ジャンボ連」と呼ばれる創作品は、伝承会の会員8人が手掛けた傑作で、訪れた人々は、完成度の高さに驚いたようすで見入っていました。

2日目には、活竹人形やミニ門松などを作る体験コーナーが設けられ、参加者はスタッフの指導を受けながら熱心に作品を仕上げていました。

伝承会の活竹人形は、6月10日に開催される全日本川柳2012徳島大会の記念品になっているほか、「第27回国民文化祭・とくしま2012」のPRグッズにも選ばれています。



椿町中学校が環境美化教育活動 で環境大臣表彰を受賞



授賞式に出席した2年生の皆さん。

公益社団法人食品容器環境美化協会主催の第12回環境美化教育優良校等の表彰式が、1月27日、都内のホテルで行われ、椿町中学校が環境大臣表彰を受賞しました。県内の中学校では初めての受賞です。

椿町中学校では、平成11年からウミガメの保護観察活動や資源ごみ回収などに取り組んでおり、ウミガメの卵の人工ふ化（平成21年まで実施）や産卵地の見学、海岸清掃など、ウミガメと共生した環境教育の実践が評価されました。

受賞式には、全校生徒26人を代表して2年生の5人が出席。式典後の懇親会では、活動発表も行いました。外山校長先生は、「ウミガメにやさしい環境は、自分たちにもやさしい環境であるという意識が生徒たちに芽生えており、今回の受賞が自信になったと思います。ふるさとに胸をはれる学校生活を送れるのではないのでしょうか。」と話していました。

光輝く阿南の魅力を動画で配信！ アルプスがYouTubeに投稿

URL : <http://www.youtube.com/user/AnanLEDProjectStaff>



新たな光のまちづくりを模索しようと、市の若手職員9人でつくる光のまちづくり推進プロジェクトチーム「ALPS（アルプス）」が、「光のまちづくりPRムービー」を制作し、12月12日から動画サイト「YouTube」に投稿しました。

動画は現在6本で、イベントの様子やLEDで華やぐ街並みなど光のまち阿南の魅力を満載し、世界へ向け配信中です。制作された動画は、今後、イベント会場や県外でのPR活動にも使われる予定です。最新情報を盛り込みながら光のまち阿南のPRに広く活用されます。

動画サイト「YouTube」のトップページから、「光のまち阿南」で検索していただくをご覧ください。

問い合わせは 企業振興課（☎22-3401）へ

■PARTY GROOVE
～阿南ダンスフェスティバル2012～

日時 3月11日(日) 14:00開演

場所 夢ホール (文化会館)

入場料 1,000円

(全席自由・当日同料金)

※未就学児は入場無料。

※無料託児室の利用を希望の方は、1週間前までにお問い合わせください。

ゲスト

TAICHI (ジャスタブーブ所属)

AOI (Flysis・Pin☆Blue所属)

チケット販売場所 文化会館、市民会館、情報文化センター、平惣書店各店

ワークショップ参加者受付中

くわしくは、広報あなん2月号をご覧ください。

問い合わせは 文化会館 (☎21-0808) へ



市の文化事業や歴史などを紹介します

■夢ホールホワイエコンサート
「大人を癒すJazz」

日時 3月17日(土) 14:00開演

場所 夢ホール ホワイエ

入場料 500円 (ワンドリンク付き)

なかよしチケット (2人以上20%割引・5人以上40%割引)

※なかよしチケットは前売りのみの取り扱いです。

出演 猪子 恵 (ヴァイオリン)、川瀬真司 (ギター)、中村尚美 (コントラバス)

曲目 アイ・ガット・リズム、キャラバン、ドナ・リーほか

問い合わせは 文化会館 (☎21-0808) へ



■第27回国民文化祭出演者募集
邦楽への招待 和の元気! 未来邦楽へ
「全国邦楽合奏フェスティバル」

開催日 9月16日(日)

場所 夢ホール (文化会館)

内容 全国から公募による20組程度が日ごろの練習成果を披露し、優秀な3組を表彰します。

演奏方法 声楽を含む和楽器による合奏 (4人以上のグループ)

出演申込方法 くわしくは国民文化祭阿南市実行委員会ホームページをご覧ください。 (「http://joho.hanouraan.jp/festival_00.htm」または「全国邦楽合奏フェスティバル」で検索)。

問い合わせは 情報文化センター (☎44-5000) へ

■スタインウェイ試弾者を募集

夢ホールが所有する「ニューヨークスタインウェイ (D-274)」を定期的に試弾してくださる方を募集します。
資格 大学の音楽科等 (ピアノ専攻) を卒業された方で、月2回以上、夢ホールに来ることができる方。

募集人員 若干名

報酬・交通費 ありません

日時 夢ホールの未使用日で、都合のよい日 (その都度相談させていただきます。) で午前9時から午後5時までの間、2時間程度。

場所 夢ホール ピアノ庫

申込締切日 随時受け付けています。

問い合わせは 文化会館 (☎21-0808) へ

おもしろサイエンス
フェスタ (無料)

市民の皆さんに科学を楽しんでいただくことを目的として、「おもしろサイエンスフェスタ」を開催します。また、期間中にプラネタリウムを観覧された方には、もちろん「金環日食観察カード (5月21日)」をさしあげます。

日時 3月17日(土)、18日(日)

午前9時30分～午後4時

内容

▼おもしろ科学実験 (1日3回)

・チリメンモンスターを探せ

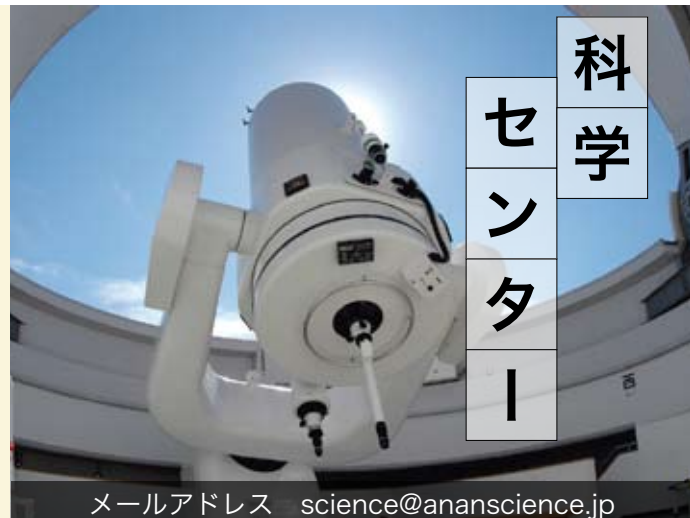
・紙を高く舞い上がらせよう

・ミニアンブで実験しよう など

▼科学の広場 (1日2回)

・空気で遊ぼう

・浮沈子を作って遊ぼう



科学

センター

メールアドレス science@ananscience.jp

阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯 浅 良 幸

太龍寺領

朝廷・庄(荘)園・守護

八世紀初めに成立した律令官制は、中央政府に神祇官と太政官を置き、地方に国、郡を置いて統治した。

しかし、庄(荘)園が成立すると庄園は政府の支配から除外された。庄園は庄園主(領家)一庄官が支配した。庄園は増加しつづけ、阿波国では鎌倉時代から室町時代にかけて収益の多いめばしい土地のほとんどが庄園となっている。皇室ですら大庄園主となっている。

鎌倉幕府が成立すると源頼朝は全国に守護・地頭を置き家人を任命した。守護は軍事、警察権を持ち、現地で支配に当たったのは地頭である。



たとえば櫛淵庄では地頭秋元氏の介入によって庄園の半分を取り上げられ、また、前回述べたように那賀山庄でも地頭によって庄園の一部が奪われている。

こうみてくると、室町時代には中央政府の支配する土地・人民は、庄園、地頭の支配地以外のごくわずかで、存在は名目的なものとなっている。

太龍寺領

阿南市内には平島庄、牛牧(岐)庄、竹原庄、大野庄、那賀山庄、桑野保、福井庄、阿良多野(新野)庄が存在した。成立、廃止については省略する。

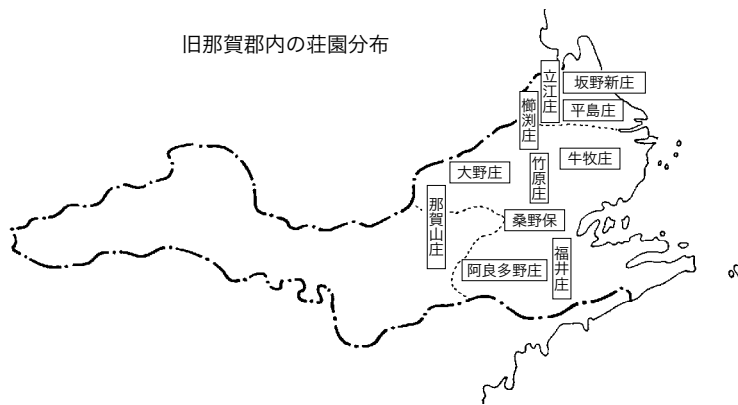
上記の庄園以外に太龍寺領があった。建治二(一二七六)年、那賀山庄地頭職を阿波国守護小笠原氏と太龍寺が庄域を分けて補任された。

また、那西郡吉井加毛(加茂)内一畝分の土地をめぐって太龍寺と阿波入道(小笠原氏)が争い、後深草上皇の仲裁によって阿波入道には替地を与え吉井村の一畝の土地は太龍寺の領有とした。

太龍寺文書「太瀧寺所領」
 畠荒野事「によると畠は荒地であつておそらく耕作不能地と思われる。「在那西郡吉井加毛」以下の四文字は読めない。おそらく加茂谷の地名が書かれていたものと思われる。つづいて寺領の四至(範囲)を示している。

限東柑子谷
 限西食山
 四至 限南寺山岸国坂
 宮谷津
 峯
 と判読不明の字があるため地名は特定できない。西限はおそらく「和食山」だろうが、断定はできない。太龍寺がこの地域を庄園

旧那賀郡内の庄園分布



として立券したかどうかは分からない。そのため阿南市内の庄園から除外した。つまり庄園は立券して初めて庄園と認められ庄園としての権限が行使できた。単なる土地の領有とは法的にも異なる。

将来、太龍寺領についての立券史料が発見されれば、庄園として認められるだろう。

太龍寺は「タイリユウジ」と読む。ほかの史料にも龍を瀧と書いたものが出てくる。

(終わり)

・化石を取り出そう など

▼デジタルプラネタリウム(1日2回)

「今夜の星と徳島で見える金環日食」

▼太陽の表面を観察しよう(随時)

※各催しの開始時間や内容などはお問い合わせください。

科学の広場(無料)

子ども向けの催しで、簡単な工作を中心に実施します。時間は、午前10時30分、午後1時30分から実施します。

3月の実施日とテーマ

- 20日(祝) 楽しい万華鏡を作ろう
- 24日(土) ストローアーチェリーを作ろう
- 25日(日) 水に入るとかわるカード
- 27日(火) ジャンプガエルを作ろう
- 28日(水) 紙皿でフリスビーを作ろう
- 29日(木) 紫外線ビーズチャッカーを作ろう
- 30日(金) プラバンでペンダントを作ろう
- 31日(土) カレー粉で変色マジック

デジタルプラネタリウム

(無料・予約不要)

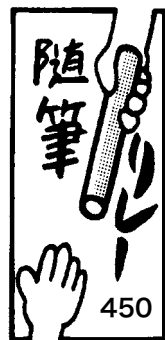
実施日時 毎週土・日曜日、祝日、春休み中の平日 午前10時、午後1時、3時30分より放映(放映時間各回15分程度)

問い合わせは 科学センター

(☎42-1600)へ

3月の休館日

5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)



幾つもの春

私の故郷は広島県の鞆の浦。坂本龍馬も立ち寄ったと言われる潮待ちの港町だ。映画「崖の上のポニョ」の舞台としても有名になり、週末は観光客で賑わっている。路地を走り回



那賀川町
笠谷 由香里さん

そして、私の新たな人生がスタートした。娘たちを授かり、家族が増える喜びを味わった。幅広い人脈の中での出会いに魅かれ、ものの見方や考え方を学んだ。見知らぬ土地を訪れては、体験欲を満たした。いつも協力し、支えてくれた家族には、とても感謝している。

る好奇心旺盛な幼少期、バレエボールに夢中だった学生時代を経て、尊敬する祖

4年前の春、再び教職に就くことができた。目の前の子どもたちと触れ合う日々はとても楽しく、あつという間に4年が過ぎようとしている。誰と出会うか、何と出会うかで人生は

父の影響から教師の道に進んだ。今でも故郷は、懐かしい思い出や家族の温もり、愛情が溢れている大切な場所だ。

19年前の春、担任した6年生が

卒業すると同時に結婚退職を決め、徳島に住むことになった。念願の教師になり、はりきる姿を見ていた周りの誰もが驚くほどの潔さ!?

次は、羽ノ浦町の千田弥生さんをお願いします。

市民文芸

短歌

阿南市文化祭
短歌大会 作品

入選

止まるたび四枚の羽を一枚にとじるお羽黒蜻蛉幽けし

入谷五十鈴

入選

西空に入道雲の並び立ち帰路急く我を威嚇するなり

常松 英江

入選

頑なに生きいる吾を見下ろして雲は自在にかたち変えゆく

湯浅 久枝

入選

軒下の蔦の落葉を掃く日課人の気配のなき早朝に

榎本 薫子

入選

花色を好みし母も杏なり肌によさしき花色もめん

吉形 和恵

入選

雨の駅独り居て見る雨脚と同じ速さで降る蝉時雨

島尾 妙

入選

亡夫の香の微かに残るポッケから百円玉がポロリとふたつ

真田美代志

初雀来てはとびたつ石畳

手塚 真帆

初句会八十路の籠を締め直す

和泉ミサヲ

書き初めは必ず勝つと書きにけり

萩原 陽子

縫初はガーゼ二重のよだれかけ

大西 裕子

枯芝に宿りて青むもの目立つ

吉田 當代

春を待つ心いはずや山暮

宇川 延子

新船の名は妻の名よ漁始

田村 清朔

鈴の鳴る福笹持たせ肩ぐるま

数藤 耕風

一羽来て二羽来てどつと初雀

近藤 匡恵

川柳

阿南川柳会
高木 旬 笑 選

大空を蹴り上げて逆上り

鈴木レイ子

脇役で土の匂いも知っている

二階千代美

真つ青な空があるから救われる

武田 敏子

診察待ち退屈しない話好き

林 満子

歩調合う君だから来た夜のデート

佐野 智子

俳句

阿南市俳句連合会選

平野 貞子

この上の欲は御法度初燈

阿南市立図書館だより

3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
阿南図書館 9:00~18:00 土日は17:00まで				☆	休			★			☆	休						☆	休	休		★			☆	休					休	
那賀川図書館 10:00~18:00			◎	☆	休					◎	☆	休					◎	☆	休	休				◎	☆	休					休	◎
羽ノ浦図書館 10:00~18:00			☆	休						☆	休						☆	休						☆	休	休					休	☆

(カレンダー中のマーク 休…休館日 ☆…おはなし会 ★…ぴよちゃんくらぶ ◎…中学生によるピアノ演奏 ◆阿波公方の苑美化作業)

阿南図書館 ☎23-2020
FAX23-6814

☆おはなしひろば・ひまわり主催
(毎週日曜日) 14:00~15:00

★ぴよちゃんくらぶ
赤ちゃん(0~3歳)のためのおはなし会
(第2・第4木曜日) 10:30~11:00

那賀川図書館 ☎42-3111
FAX42-3299

☆おはなし会・おはなしのポケット主催
(毎週日曜日) 11:00~

◎中学生によるピアノ演奏
毎週土曜日 10:00~(約10分間)

◆阿波公方の苑(図書館前庭)美化作業
3月10日(土) 8:30~10:00
※雨天の場合は18日(日)に延期します。

羽ノ浦図書館 ☎44-2100
FAX44-2099

☆おはなし会・こすもすおはなし会主催
(毎週土曜日) 14:00~

阿南市・那賀町・美波町の 図書館の相互利用が始まります

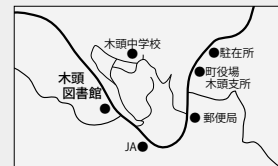
4月
スタート

「阿南・那賀・美波定住自立圏共生ビジョン」の取組の一貫として、4月から1市2町の図書館の相互利用が始まります。木頭および日和佐図書館で本を借りたい方は、それぞれの図書館で登録のうえ、ご利用ください。

なお、本の返却はそれぞれの図書館をお願いします。

【那賀町】

木頭図書館
(☎0884-68-2226)
開館 月~土曜日 9:30~18:00
場所 木頭和無田字マツギ40



【美波町】

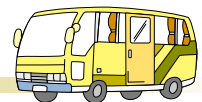
日和佐図書・資料館
(☎0884-77-2733)
開館 火~日曜日 10:00~18:00
※土・日は17:00まで
場所 奥河内字弁才天5-1



※休館日などくわしくは、各図書館のホームページをご覧ください。くか、直接お問い合わせください。



移動図書館「わかたけ号」巡回日程表



どなたでも無料でご利用いただけます。なお、雨天の場合は日程を変更することがあります。

阿南図書館 ☎23-2020

巡回日	曜日	駐 車 場 所	時 間
3月1日	木	阿 南 荘 前	13:30~14:00
		老人ホーム福寿荘前	14:20~14:50
		王子製紙社宅前	15:00~15:30
2日	金	新野公民館前	13:45~14:20
		新野駅 前	14:30~15:00
6日	火	加茂谷中学校前	12:50~13:20
		加茂谷幼稚園前	13:40~14:20
		大野公民館前	14:30~15:00
9日	金	桑野コミュニティセンター前	14:00~14:40
		山口分館前	14:50~15:20
13日	火	福井中学校前	12:50~13:30

巡回日	曜日	駐 車 場 所	時 間
13日	火	旧福井南小学校前	13:45~14:10
		橋 団 地 前	14:30~15:00
14日	水	上 中 分 館 前	14:15~14:45
15日	木	大 湊 分 館 前	14:00~14:30
		見能林公民館前	14:40~15:10
16日	金	椿 公 民 館 前	13:45~14:15
		旧椿泊保育所前	14:30~15:00
21日	水	長 生 公 民 館 前	13:30~14:00
		宝 田 公 民 館 前	14:10~14:40
22日	木	橋町井内新聞店前	13:50~14:30
		阿南県営住宅前	14:40~15:10

阿南警察署だより

地域の子どもは地域で育てる

3月、4月は、卒業や入学など、子どもたちにとって、大きく生活環境が変化する時期です。それらの変化に伴い、子どもが非行に走ったり、また福祉犯などの犯罪被害に遭うケースが少なくありません。

非行や犯罪被害を防止するために、家庭をはじめ地域が一丸となって、子どもに関心を持って取り組んでいきましょう。

問い合わせは 阿南警察署 (☎22-0110)へ

あぶない!こんなに事故が		
交通事故	件数	198件 (198)
	死者	0人 (0)
救急	件数	295件 (295)
	搬送人員	281人 (281)
火災	件数	2件 (2)
	損害額	0千円 (0千円)

●阿南署管内平成24年1月分合計 ()内は1月からの累計

総合型地域スポーツクラブ -Rex なかがわ-

平成24年度 会員募集のご案内

活動期間 4月1日～平成25年3月31日

申込期間 3月8日(休)から随時受付

申込方法 申込用紙(那賀川スポーツセンター備え付け)にてお申し込みください。



会員相互の親睦をはかるイベントやウォーキング大会等も年間数回開催しています。

プログラム名		対象	開設日時	場所	活動費(月額)
スクールタイプ (専門の指導者の指導)	ヨガ体操	どなたでも	毎週土曜日 15:00～17:00	那賀川スポーツセンター サブアリーナ	2,000円
	健康エクササイズ	どなたでも	毎週月曜日 10:30～12:00	那賀川スポーツセンター サブアリーナ	2,000円
	空手道	小学1年生 ～一般男女	毎週木曜日 19:30～21:00	那賀川公民館平島分館	2,000円
	ソフトエアロビクス	一般男女	月曜日 20:00～21:00	那賀川公民館平島分館	6カ月 10,000円
	HATHA(ハタ)ヨガ	一般男女	月曜日 18:30～19:45	那賀川公民館平島分館	6カ月 10,000円
	ハワイアンダンス(フラ)	どなたでも	毎月第1・第3土曜日 13:30～14:30	那賀川スポーツセンター 第1会議室	1,000円
	太極拳	どなたでも	毎月第1・第3火曜日 10:00～11:00	那賀川スポーツセンター サブアリーナ	1,000円
サークルタイプ (自由な仲間活動)	バドミントン	どなたでも	毎週金曜日 20:00～21:50	那賀川スポーツセンター メインアリーナ	500円
	ジュニアバドミントン	小学生男女	毎週金曜日 20:00～21:00	那賀川スポーツセンター メインアリーナ	500円
	卓球	どなたでも	Aコース 毎週火曜日 19:00～21:50 Bコース 毎週土曜日 18:00～21:50	那賀川スポーツセンター サブアリーナ	500円
	ソフトバレー	一般男女	毎週月曜日(予約状況により火曜日になる場合がある) 20:00～21:50	那賀川スポーツセンター メインまたはサブアリーナ	500円

■入会金 (円)

区分	1歳以上	小・中学生	高校生	大人	65歳以上	
新規	個人	1,300	2,300	3,850	4,350	3,500
	グループ・ファミリー	800	1,800	3,350	3,850	3,000
継続	800	1,300	2,850	3,350	2,500	

申込み・問い合わせは

那賀川スポーツセンター (☎42-0390) へ

※午前10時～午後5時 水曜日は休館日

(水曜日が祝日の場合は翌日が休み)

※スポーツ安全保険料(中学生以下800円、高校生・大人1,850円、65歳以上1,000円)が含まれています。

市民の情報ひろば



催し

歩いて学ぶ健康教室の開催

阿南共栄病院では「第16回ウオークラリー」の参加者を募集しています。春の息吹を感じながら運動と健康について学びませんか。

日時 4月8日(日) 午前10時～午後2時(少雨決行)

集合場所 阿南共栄病院玄関

募集人数 30人(申込順)
参加費 1人200円(お弁当代は除く)

※お弁当を申し込まれる方は、申し込みの際に必要な数をお知らせください。1食500キロカロリーのヘルシー弁当を800円でご用意します。

内容 ▼午前10時～受付(血圧・血糖・体脂肪を測定) ▼10時30分～開会式、野外勉強会 ▼11時

30分～昼食 ▼午後0時30分～2時ウオークラリー(阿南共栄病院周辺の散策)

持ってくるもの 昼食(注文も受け付けます)、動きやすい服装、運動靴、タオル、水筒、常備薬等

申込締切日 3月23日(金)

申込み・問い合わせ 阿南共栄病院看護部(☎44-3131)へ

催し

第13回富岡西高校吹奏楽部定期演奏会

日時 3月26日(月) 午後6時30分開演(開場…6時)

場所 夢ホール(文化会館)

内容 ▼喜歌劇「こうもり」セレクション ▼「江戸姫たちの戦国」テーマ音楽 ▼富西メドレー など

入場料 300円

問い合わせ 富岡西高校(☎22-0041)へ

市民の情報ひろばへの掲載

広報あなん5月号掲載の原稿締切日は、3月30日(金)です。
問い合わせ 秘書広報課へ

催し

県南地域の「成年後見制度」公開講演会

安心の備え、できていますか。尊厳ある生き方を支える安心・安全の制度である成年後見制度についての無料講演会を行います。講演後には無料相談会も開催します。

日時 3月3日(土) 午後1時30分～4時(開場…1時)

場所 夢ホール(文化会館)

講師 鳴門公証役場公証人 大唐正秀さん(阿南市出身)

問い合わせ 行政書士花野事務所(☎26-1157)へ

催し

淡島祭

日時 3月18日(日) 午前10時～午後2時

催し

高校生たちによる邦楽発表会

阿南工業高校音楽部は三味線演奏に、また富岡西高校と富岡東高校羽ノ浦校箏曲部は箏演奏に取り組んでおり、1年間のまとめとして合同発表を行います。

場所 淡島学園内(西路見町)

催し物 ▼アトラクション・人形浄瑠璃(10時) ▼抽選会(11時30分) ▼不用品バザー(午後1時) ▼即売会 手芸品・野菜・果物・練り物・干物・その他協力商店よりの協賛品

ゲームコーナー 輪投げ
食事コーナー 気軽に食べていただけるものを用意しています。
問い合わせ 淡島学園(☎22-0379)へ

高校生たちによる邦楽発表会

阿南工業高校音楽部は三味線演奏に、また富岡西高校と富岡東高校羽ノ浦校箏曲部は箏演奏に取り組んでおり、1年間のまとめとして合同発表を行います。

日時 3月11日(日) 午前10時～正午

場所 東部自然公園(才見町)

対象 小学生以上(幼児は保護者同伴で可)

内容 自然の大好き大事さがし
持ってくるもの 運動できる服装、帽子、水筒

参加費 無料(ただし、保険料)

相談

行政書士による無料相談会

許認可手続きについて知りたい方は、ぜひご相談ください。
日時 3月17日(土) 午前9時～正午

場所 ひまわり会館

内容 行政に係る許認可手続き(農地転用、建設業関係、開発許可、自動車運送関係等)

問い合わせ 徳島県行政書士会徳島南部支部(☎42-3173)へ

相談

若年無業者移動相談室

職業訓練も通学もしていない若年無業者の就職面などの悩みに関する出張相談室(予約制)を開設します。
日時 3月15日(木) 午後1時～5時

場所 文化会館1階 工芸室

相談員 徳島県若者サポートステーション勤務スタッフ

問い合わせ 徳島県若者サポートステーション(☎088-602-0553)へ

相談

法テラス徳島の

情報提供・無料法律相談

■情報提供（予約優先制）

法的トラブルでお悩みの方々に、法律制度に関する情報と、相談機関・団体等相談窓口に関する情報を無料で提供します。

日時 月々金曜日の午前9時～午後4時※面談も行っています。

■無料法律相談

経済的に余裕のない方が法的トラブルにあった時に、無料で法律相談を行い、必要な場合、弁護士・司法書士の費用の立て替えを行っています。（ただし資力要件を満たしていることが条件）

日時 ▼弁護士相談は月々金曜日 ▼司法書士相談は月曜日

場所 法テラス徳島（徳島市）

申込み・問い合わせは 法テラス徳島（☎050-3383-5575）へ

相談

借金なんでも相談

四国財務局では、安心して相談できる相談窓口を設置しています。必要に応じて、弁護士や司法書士など法律専門家に引き続きも行っています。悩まずに相談してください。

相談方法 まずはお電話ください。相談費用は無料です。

受付時間 平日 午前9時～正午、午後1時～5時

問い合わせは 四国財務局 財務広報相談官 多重債務相談員（☎087-831-2155）へ

場所 ひまわり会館 21世紀室

会費 1000円（月額）

申込み・問い合わせは AWAキッズ事務局 高瀬（☎23-1845）へ

募集

児童合唱団

「AWAキッズ」団員募集

歌の力で自己表現しよう！阿南市合唱祭でいっしょに歌ってくれる幼児～高校生のメンバーを募集しています。
練習日 3月24日(土)・31日(土)・4月14日(土)・28日(土)

募集

県立テクノスクール

平成24年4月入校訓練生

募集校 西部校（つるぎ町）
募集訓練科 設備施工科
定員 15人
訓練期間 6カ月
申込期間 3月5日(月)まで
問い合わせは 徳島県立西部テクノスクール（☎0883-3067）へ

募集

平成24年度 県南軟式野球大会出場チーム募集

年間予定

- 3月 春期大会（全国リーグ大会へ）
- 6月 ナカちゃん杯（ホームランで景品をゲット）
- 8月 夏期大会（場内アナウンスあり）
- 10月 京セラドーム予選大会（優勝してドームへ行こう）
- 12月 チャリティー大会（アグリあなんスタジアムで市町村へ車椅子を寄付）

年間登録費 15,000円（大会参加費は別途必要）
※3月2日(金)までに登録または新規参加チームを紹介すると、年間登録料が5,000円引きになります。

問い合わせは 県南軟式野球競技会 川田（☎090-7572-9220）へ

自衛官を募集します

募集種目	受験資格	将来の展望	受付期間	試験日
自衛隊幹部候補生	20歳以上26歳未満の者	幹部候補生として約1年間の教育を受けた後、3等陸・海・空尉に昇任し幹部自衛官となります。	4月27日(金)まで	第1次試験 5月12日(土) 13日(日)
予備自衛官補(一般)	18歳以上34歳未満の者	3年以内に、50日の教育訓練を受け、修了した者は、修了の翌日に陸上予備自衛官として任用されます。	第1回 4月4日(水)まで 第2回 7月17日(火)～10月1日(月)	第1回第1次試験 4月13日(金)～16日(月) 第2回第1次試験 10月12日(金)～15日(月)
予備自衛官補(技能)	18歳以上53歳～55歳未満の者(条件により異なります。)	2年以内に、10日の教育訓練を受け、修了した者は、修了の翌日に陸上予備自衛官として任用されます。	第1回 4月4日(水)まで 第2回 7月17日(火)～10月1日(月)	第1回第1次試験 4月13日(金)～16日(月) 第2回第1次試験 10月12日(金)～15日(月)

※待遇など、くわしくはお問い合わせください。 問い合わせは 自衛隊阿南地域事務所（☎22-6981）へ

募集

真向法体操教室

健康は正しい姿勢からと言われています。真向法(まっこうほう)は正しい姿勢を作る健康体操です。足腰を中心にストレッチングで筋肉をほぐし、腰痛や肩こりを予防します。

日時 第2火曜日・午前9時30分～10時30分・午後6時～7時
第2水曜日・午後7時～8時、毎週土曜日・午前9時30分～11時

場所 富岡公民館、土曜日は富岡老人憩いの家(憩教室)

問い合わせ 阿南真向会会長 石澤 (☎23-3310)・憩教室は西田(☎090-6289-3031)へ

募集

楽しい英会話教室

受講生募集

やさしい初歩の英会話を、みんなが楽しく学習しませんか。見学も受け付けています。

受講日時 毎月第2・4火曜日 午後2時～4時

場所 ひまわり会館

受講料 年間約1万4千円

申込み・問い合わせ 楽しい英会話教室 松田(☎27-0673)へ



子育てひろば

放課後児童クラブ(学童保育)の登録指導員を募集

放課後、保護者が家にいない児童を集団で預かる児童クラブの指導員を募集します。

応募資格

- ・保育士や教諭などの資格をお持ちの方または取得予定の方
- ・書道、華道、茶道など子どもたちに指導できる技能がある方
- ・ワード・エクセル等のパソコンに関する技能がある方

業務内容

- ・遊びや宿題等の指導
 - ・運営に関する事務等手伝い
 - ・清掃等の施設の維持管理
- 応募方法** 市販の履歴書に必要な事項を記入のうえ、こども課まで

でご持参ください。受付は随時行っています。

※勤務条件等くわしくはお問い合わせください。

問い合わせ こども課(☎22-1593)へ

子育てフットワーク

赤ちゃんとお母さんの交流の場です。予約はいりません。

対象 1歳未満の赤ちゃん(計測は1歳半まで)

内容 ▼身体計測(受付開始から30分間実施) ▼「絵本の読み聞かせ」(受付開始30分後から)

▼育児相談

12日(月)	6日(火)	3月
13:30～14:30	10:00～11:00	受付時間
10:00～11:00	13:30～14:30	場所
橋町総合センター	那賀川社会福祉会館	ひまわり会館
羽ノ浦公民館	那賀川社会福祉会館	

問い合わせ 保健センター(☎22-1590)へ

おひなまつり

日時 平日 午前9時～午後4時

1日(木) ひなまつり
2日(金) 高齢者とのふれあい会

5日(月) 英語で遊ぼう
12日(月) 発育計測・健康相談

14日(水) 巣立ちの会
15日(木) お誕生会

19日(月) 発育計測
23日(金) お話ころりん

※行事によっては有料・事前の申し込みが必要となります。

問い合わせ 那賀川子育て支援センター(☎0885-381163)へ

地域子育て支援センター

お子さんがすこやかに成長することを願い、育児を支援しています。無料で施設を開放していますので、お気軽に遊びにお越しください。3月は29日(休)まで開所しています。

みんなのひろば

(羽ノ浦さくら保育所 子育て支援センター) ☎44-5059

日時 平日 午前9時～午後2時

2日(金) 人形劇 午前10時20分
9日(金) 劇団・おさまランチ

12日(月) お話を聞こう
作って遊ぼう

16日(金) 講師・釜内哲子さん
お母さんコース

23日(金) お楽しみ会
27日(火) お誕生会

うたってあそぼう 6日(火)
手遊びや絵本の読み聞かせをします。

お弁当タイム 午前11時45分～
お弁当持参で楽しく食べています。参加は自由です。

こいのこひろば
(今津こどもセンター) ☎42-0720

日時 平日 午前9時30分～午後3時

6日(火) 子育て講演会・うた遊び
講師・野本ふくみさん
西條美恵さん

13日(火) お話のポケット
27日(火) お誕生会

ふれあいひろば
(橋保育所) ☎27-1441

日時 平日 午前8時30分～正午・午後2時30分～4時

2日(金) ひなまつり会
6日(火) 楽しく遊ぼう

13日(火) お話だいすき
27日(火) お誕生会

なかよしひろば
(平島こどもセンター) ☎21-2002

日時 平日 午前9時～午後2時

6日(火) お別れ遠足
13日(火) お話のポケット
27日(火) お誕生会

こども広場・ あなすは阿南

時間 午前9時30分～11時30分
 9日(金) 新野公民館
 14日(水) 桑野公民館
 21日(水) 長生公民館
 23日(金) 加茂谷公民館
 28日(水) 福井公民館
 ひまわり会館すこやかルームでの開催は2日(金)・6日(火)・7日(水)・13日(火)・16日(金)・27日(火)・30日(金)です。
 問い合わせは こども課 (☎22-1593)へ

昨年10月からの 「子ども手当」の手続きは お済みですか

平成23年10月分からの子ども手当を受け取るための申請期限は、平成24年3月30日(金)です。
 10月より前に受け取っていただく方も含め、対象のお子さんをお持ちの方すべて申請が必要です。

期限までに申請を行わなかった場合は、手当を受け取ることができなくなります。
 問い合わせは こども相談室 (☎22-1677)へ

親子教室「シルバーママ」

教室 右脳トレーニング②
 対象 市内在住の就学前のお子様(1～5歳児)と保護者
 日時 3月21日(水) 午前10時～正午
 場所 ひまわり会館 健康ルーム
 内容 カードやパズルを使って楽しく学びながら右脳を鍛える
 定員 15組(申込順)
 申込方法 3月13日(火)～19日(月)の間に電話でお申し込みください。
 ※教材費必要。託児あります。
 問い合わせは 阿南市シルバー人材センター事務局 (☎23-2630)へ

ポリオ生ワクチン の投与

日時 3月6日(火)・22日(水) 午後1時30分～2時
 場所 ひまわり会館
 対象者 生後3カ月から生後90カ月に至るまでの間にある子
 持ってくるもの 母子健康手帳、予診票
 ※料金は無料です。
 ※1回目と2回目の間隔は、6週間以上あけて受けてください。
 問い合わせは 保健センター (☎22-1590)へ

子育て支援センターの 広域利用が始まります

4月
スタート

「阿南・那賀・美波定住自立圏共生ビジョン」の取組の一貫として、4月から子育て支援施設の広域利用が始まります。

阿南市・那賀町・美波町に住民票を有する未就園児の方は、住所地以外の子育て支援施設を利用することができます。ご希望の方は、電話でお問い合わせください。

なお、利用料は無料です。ただし、教材や飲食費など実費負担を伴う場合があります。

問い合わせは こども課 (☎22-1593)へ

【那賀町】

わじぎ子育て支援センター

(☎0884-64-1220)

開所 月・水・金曜日

10:00～15:00

場所 和食郷字八幡原1



【美波町】

美波町児童館マーメイド

(☎0884-77-2111)

開所 平日 10:00～18:00

場所 奥河内字井ノ上22-3



病児・病後児保育だより

絵本の読み聞かせ会などの交流を行います。

日時 3月17日(土) 午後2時～3時

場所 岩城クリニック3階 保育室

問い合わせは 岩城クリニック 病児・病後児専用 (☎0800-1998-7476)へ(受付

時間は午前9時～午後5時)

子育て一言メモ

子どもは親の鏡です

子どもに正しい行動を身につけさせようと思ったら、まず親が身をもって示すことが大切です。

子どもは親のした通りのことをするので、子どもにしてほしいと思うことを、普段から子どもの前でしていく、逆にしてほしいことは親がしないようにすることが大切です。

親が子どもをたたいていては、子どもは、「相手が悪いときは、たたいてもいいんだ」と思ってしまいます。

子どもは大人のよい行動も悪い行動も、そのまままねていきます。

よい子に育てようと思ったら、親がまずよい行いをしていきましょう。

学校教育課

3月の相談日

日 開催日 時 時間
所 場所 問 問い合わせ先

法律相談（要予約） 1日(木)

時 13:30～16:30
所 市役所1階 市民相談室
問 市民生活課 ☎22-1116
※4月の予約は3月1日(木)から受付。

行政相談 13日(火)・27日(火)

時 9:30～11:30
所 市役所1階 市民相談室
問 市民生活課 ☎22-1116

登記相談 23日(金)

時 14:00～16:00 所 ひまわり会館
問 市民生活課 ☎22-1116

消費生活相談 平日開館

時 9:30～16:30 所 消費生活センター
問 消費生活センター ☎24-3251

特設人権相談 14日(水)

時 13:30～16:00
所 大野公民館
問 人権・男女参画課 ☎22-3094

人権相談 9日(金)

時 13:30～16:00 所 ひまわり会館1階
問 人権・男女参画課 ☎22-3094

女性の生き方なんでも相談（要予約）

日 6・13・27日 時 13:00～17:00
日 9・23日 時 13:00～16:00
所 市民会館2階 相談室
問 男女共同参画室分室 ☎22-0361

年金相談（要予約） 1日(木)

時 9:00～15:30 所 市商工業振興センター
問 徳島南年金事務所 ☎088-652-1511
※4月の相談日はありません。相談は1カ月前から電話による完全予約制となっています。

健康相談 2日(金)

時 10:00～11:00 所 ひまわり会館
問 保健センター ☎22-1590

栄養相談（要予約） 15日(木)

時 10:00～11:00 所 ひまわり会館
問 保健センター ☎22-1590

子育て家庭教育相談 11日(日)

時 9:00～12:00 所 富岡公民館
問 教育委員会生涯学習課 ☎22-3391

心配ごと相談 5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

時 10:00～15:00
所 市民会館内社会福祉協議会
問 社会福祉協議会 ☎23-7288

3月の休日・夜間診療

軽症でも急いで治療の必要がある場合、市内の医療機関で受診できます。

●休日昼間午前9時～午後5時

日	医療機関名	所在地	問い合わせは
4	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313
11	是松医院	津乃峰町	☎27-0316
18	むらかみ内科循環器クリニック	羽ノ浦町	☎44-1010
20	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313
25	殿谷整形外科医院	津乃峰町	☎27-3334

※市内の休日医療機関は、変更される場合がありますので、阿南市医師会（☎22-1313）までお問い合わせください。

●夜間(毎日)の当番 午後5時～11時

市内の医療機関または阿南医師会中央病院内
※阿南市医師会（☎22-1313）までお問い合わせください。

●小児救急医療体制

24時間365日徳島赤十字病院が小児救急患者を受け入れています。
(事前の電話連絡は不要です。)

3月の市税

～市税の納付は口座振替が安全で便利です～

市税の納め忘れはありませんか。今一度、確認をお願いします。平成24年度から市税の口座振替をされる場合は、固定資産税、軽自動車税は3月15日(木)まで、市県民税、国民健康保険税は5月15日(水)までに金融機関へお申し込みください。

市税日曜相談窓口（市役所1階納税課・税務課）
3月25日(日) 8:30～17:00

問い合わせは 納税課（☎22-1792）へ

スポーツ施設3月の休館日

サンアリーナ	5・12・19・26日
那賀川スポーツセンター	7・14・21・28日
羽ノ浦総合国民体育館	5・12・19・26日
羽ノ浦健康スポーツランド	5・12・19・26日

人口と世帯数

人口 77,268人（-48） 世帯数 29,510世帯（+14）
（男）37,266人（-31）
（女）40,002人（-17）
※平成24年1月末日現在
（ ）内は前月対比

編集室の窓

この度、県広報紙コンクールで身に余る賞をいただくことができたことは、ひとえに、市民の皆様のご協力の賜物です。今後ともご支援ご協力をお願いします。

さて、2011年6月号から連載してきました「被災地からのメッセージ」は、今回で最後となりました。締めくくりは「そなえよつねに」。皆さんの1週間の生活を振り返ってみてください。例えば、平日9時～18時まで仕事をして、それ以外は家に居る生活（就寝22時～翌6時）で考えてみると、その割合は仕事中心が約27%、睡眠中心が約33%、それ以外が約40%となります。仕事をしていない割合は実に7割を超え、職場における危機管理意識だけでは不十分だということがわかります。東日本大震災からもうすぐ1年。忘れないでください。多くの尊い命と引換えに残された教訓を…。(山田)

ぶらりまち紀行

椿の春は海からやって来る
その時を心待ちにしている人がいる
椿川とともに生き、地域の絆を育む人々の
心はやさしく、清らかで、華がある

地域の宝
椿川ヒウオ祭り(椿町)



会場 つばき会館周辺
問い合わせは 同実行委
員会 栄原(☎090-
7576-16186)へ



第5回椿川ヒウオ祭り
日時 3月18日(日)
午前10時〜正午



寒さが残る2月上旬。椿川の河口付近では、春を迎える準備が始まる。孟宗竹と蚊帳網で作った「四つ手網」を川岸に据え、産卵のために遡上してくるヒウオ(シロウオ)を待つ。四方に小石を投げ込み、沈ませた網の上に魚を寄せてすくい上げる漁法は、200年前と変わらない伝統漁法。「簡単そうに見えるが技術がいるんよ」と漁師は語る。総勢32人。その顔ぶれは女性が多い。

桜のつぼみが膨らみ始める頃、ヒウオ漁は最盛期を迎える。桜並木の下には人だかりができ、水面を見つめながら春の訪れを楽しむ。こんな趣深い光景が見られるのは椿川だけになった。そんな地域の宝を守り続けているのが、椿ヒウオ協同組合を中心とした地元の有志。ヒウオ漁の魅力と春の珍味を楽しんでもらおうと、5年前からは「ヒウオ祭り」を開催している。そこで振る舞われるヒウオ料理は、ここでしか味わえない、とっておき。椿地域の人情と一緒に味わえば、きっとあなたも笑顔に。

椿に、春よ来い！

